

新渡戸文化小学校

〒164-8638 東京都中野区本町 6-38-1 TEL03-3381-0124 FAX03-3381-0125 <https://www.el.nitobebunka.ac.jp/>
 【交通】東京メトロ丸ノ内線東高円寺駅より徒歩5分

【理事長】平岩 国泰

【校長】杉本 竜之

「しあわせ」をつくる人になろう。

自分がたのしい、誰かがうれしい、世界中のみんながすてきな毎日をすごせる
 「しあわせ」をたくさんつくれる、未来の大人になるための学園です。

じぶんとだれかの「しあわせ」をつくる

自律した学習者が育つ学校

初代校長である新渡戸稲造の「世に生まれ出でたる大きな目的は、人のために尽くすことである」という言葉を基に、教育の最上位目標を「Happiness Creator ～しあわせをつくる人になろう～」としています。子どもたちが、自分で周りをよく見て、考え、判断し、行動できる「自律した学習者」に育つ学校であることを目指しています。

つくって学ぶ。あらわして学ぶ。みずから学ぶ。

新渡戸文化の探究学習「プロジェクト型の学び」

新渡戸文化の学びは、「プロジェクト型の学び」を基調としています。プロジェクト型の学びは、学習のゴールにクリエイティブな作品をつくったり、表現活動をしたりすることを設定することで、子どもたちが学習するべきことを自発的・必然的に獲得していく学習手法です。その他にも、学習の中で子どもに選択肢があることや、友だちに評価をもらうことで相互に学習内容を磨き合う仕組みなど、子どもがワクワクしながら自律的に学べる要素がたくさんちりばめられています。

安全で日本一おいしい“にとべごはん”

放課後も自律した子どもが育つアフタースクール

新渡戸文化小学校は「徹底したペアレンツ・サポート」を掲げ、働くお父さんお母さんの子育てをバックアップします。日本初の農学博士であった新渡戸稲造の理念の下に、安全で驚くほどおいしい給食を「にとべごはん」と呼び、育ち盛りの子どもたちの体作りを支えます。アフタースクールは、毎日19時まで、天候の影響で学校が休校の際も開室します。20種類以上ある「プログラム」もあり、親御さんの送り迎えが不要な学校内で、質の高い習い事を行うことができます。



沿革

昭和2年、母体となる女子文化高等学院が森本厚吉によって創立された。翌3年には東京女子経済専門学校に昇格。同23年に東京経済専小（現新渡戸文化小学校）が創設された。同25年4月、学校法人東京文化学園に改組。平成20年度より法人名を新渡戸文化学園に変更。平成22年度より、「新渡戸文化小学校」に校名変更した。

2026年度募集要項

募集人員：男女60人（含内部進学）
 出願期間：10月1日～10月24日（第1回）、
 11月7日（第2回）、12月8日（第3回）予定
 考査料：20,000円
 考査日：
 第1回：11月3日（月・祝）
 第2回：11月15日（土）
 第3回：12月13日（土）
 考査内容：（第1・2回）グループテスト、集団観察、（第3回）好きなこと入試（創作活動、集団観察）
 合格発表：試験当日もしくは翌日 Web
 【かかる費用】
 入学金：300,000円
 初年度納入金：945,100円（別途、アフタースクール、ICT機器購入費用等）

併設中学進学状況

◆新渡戸文化中学校（男子5人、女子5人）

2025年春の合格実績

（国立）東京芸大附小金井1など（私立）大妻5、富士見、目白研心各2、海城、学習院、暁星、攻玉社、渋谷教育学園渋谷、女子美術大付、巣鴨、聖学院、成蹊、中央大附、帝京大、東京女学館、東洋英和女学院、桐朋、獨協、明大付明治、立教池袋、早稲田、立教新座、芝浦工大柏、北嶺各1など

データパック

◆児童数360人／教員数26人
 ◆25年度応募者数：男女195人
 ◆合格者数：男女64人（内部進学者を含む）
 【併設校】
 ○新渡戸文化子ども園（幼稚園）
 ○新渡戸文化中学校（共学）
 ○新渡戸文化高等学校（共学）
 ○新渡戸文化短期大学（フードデザイン学科・臨床検査学科／共学）

上級学校に進むには

希望者は、内部進学考査を受験の上、併設中学校に進学できます。

新渡戸稲造博士の思いを現代に受け継いで

校長 杉本 竜之

本校では、Happiness Creator（しあわせをつくる人）を目指す「自律型学習者」の育成を目指しています。「自律型学習者」とは、自分で学ぶ目的を持ち、自分で問いを立てながら学習するという、自ら考える力を養う創造的な学習者の姿です。これから社会は大きく変化していきます。そんな社会で幸せに生きていくためには最も必要なことと考えています。新しい教育の在り方にトライしていくとともに、本校の良き伝統である「どの子も我が子、どの先生も私の先生」の精神をもって、子どもたちとあたたかくきめ細かい教育を行っています。